



# 洗濯ジャーナル

お洗濯の  
知識と情報

平成17年8月

VOL. 1 3

発行元

クリーニングつき山

〒617-0005 京都府向日市向日町南山十

Tel 075-921-0426 Fax 075-935-5065

<http://www.cl-tsukiyama.com>

監修

サボリ博士

<http://sabori.fc2web.com/>

クリーニングよろず相談

<http://www.azaq-net.com/bbs/>

ここに掲載した内容の著作権は発行元・著者にあり、無断転載・転用は、著作権の侵害となる為、固くお断りいたします。

この洗濯ジャーナルも、今回の発行でまる1年目になりました。今月のテーマは、洗濯と直接は関係ないのですが、私の思い入れもありまして、いずれテーマにしたかった「水」を取り上げます。

## 【水】

地球は、水の星です。地球上には約13億立方キロもの、水が存在します。地球に生きる人間も、からだの約60%が水です。私たちの生活は、水の存在で支えられています。

## 《純粋な水》

水は、無色透明で不純物が含まれていないように思われますが、実際には、いろいろなモノがふくまれています。

カルシウムやマグネシウムなどのミネラル類、またゴミ・細菌類やそれを消毒する塩素など、さまざまにモノが混ざっています。

ちょっと汚いように思われますが、本当に混じりけも無い純粋な水は、「水清ければ魚棲まず」の言葉のとおり、飲んでもまずく健康にも悪いです。

## 《硬い水・軟らかい水》

水に溶け込んでいる、カルシウムとマグネシウムの量が多いと、水の硬度が高くなります。

一般に日本の水は、硬度が10以下で軟水と呼ばれます。

ヨーロッパなどでは、硬度が高く硬水が多いです。

硬水と石けんは相性が悪く、洗濯や入浴では、石けんが泡立たないためにキレイに洗えません。

## 《ミネラル》

飲料水としては、ミネラルバランスの良いモノが美味しいと感じるようで、それらは身体にも良いようです。

ミネラルとは、鉱物質のことで、これは身体をつくるために必要なモノです。これらミネラル類とビタミン・タンパク質の組み合わせにより、カラダが構成され、生理作用が調整されます。

## 《まずい水》

たいていの水道水は、塩素消毒されています。プールなどでカルキの臭いがしますが、それは塩素にアンモニアが結合すると発生します。

水源の水にリンや窒素が、多く含まれると藻類が発生します。かび臭い水の原因は、これら藻類の分泌物の影響です。

その中でも、アオコは分泌物に毒性があるので、大量発生すると問題です。

さらに怖い話ですが、トリハロメタンやクロロホルムなど、有機化合物が、水源を汚染した場合です。

これらの防御策は、活性炭や中空糸膜フィルターなどで濾過するのですが、・・・なにより、これらの有機化合物は、自然に発生することはあり得ません。

人間の使用した塩素が、紫外線やアンモニア・細菌などと反応して発生します。

## 《酸化水と還元水》

酸化とは、鉄が錆びたりすることで、還元とは、それを戻すことです。

これは、金属だけではなく水にも存在します。

水道水は、塩素消毒などの影響で酸化が進んでおり、一般的に酸化水です。

アルカリイオン水などは、電気的に還元水にします。

ミネラルウォーターは、ほとんどが還元水です。

還元水は、カラダの錆びを取り除いてくれます。しかし、あまり強いアルカリイオン水を飲み過ぎると、アルカリにより胃液が薄り殺菌効果が弱くなったり、ミネラル分が摂取しにくくなります。

## 《水は借り物》

水は、循環しています。捨てた水も、やがて戻ってきます。質の良い水を求めるのであれば、水は綺麗にして地球に返さなければなりません。

水の循環は、地球の血液の循環です。